



富合中学校 学校だより 第7号

令和5年4月28日（金）発行

文責 校長 林田武海

～ 笑顔があふれ 生き生きと輝く 富中生 ～



生徒会テーマ「想造 ～仲間を想い、新たな和を造ろう～」

令和5年度の富合中学校生徒会テーマが、26日（水）の生徒総会で承認されました。生徒会長の朝倉凜音さんからは、「富合中学校の教育目標である『和』を広げていくために、自分や他の人の考えを大切にし、一人一人が意見



をもち、新たな富合中を造っていくことが大切です。」と、テーマを考えた思いなどが示されました。校訓や教育目標を念頭に生み出されたこのテーマのもとで、全員が楽しい学校生活を送ることができるように生徒会活動が本格的に動き出します！



さらに、すでに活動を始めている各委員会からの活動計画の発表やそれに対する質疑もありました。執行部のメンバーは前日も入念なりハーサルをおこない、どの質問にも丁寧に答える準備をしっかりと整えてくれました。執行部メンバーのリーダーシップの発揮、そして全校生徒一人

一人のかかわりによって、生徒会がさらに活性化していくことがとても楽しみです！

こども基本法 令和5年4月1日に“こども基本法”が施行されました。全てのこどもが、将来にわたって幸福な生活を送ることができる社会の実現を目指し、こども政策を総合的に推進することが目的とされています。熊本市でも“こども局”が設置されています。この基本法の基本理念の1つには「全てのこどもについて、年齢及び発達の程度に応じ、自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会・多様な社会的活動に参画する機会が確保されること」とあります。上記の生徒総会本番に至るまでに、各クラスでも自分たちの学校生活について考える機会がありました。“みんなが幸せになるには”“みんなが安心できる学校とするには”の視点がとても大切だと感じています。